

# 企業情報

## 財務情報（連結）



※当社は、2021年度から決算期を3月31日から12月31日に変更しています。従いまして、経過期間となる2021年12月期の連結業績は、2021年4月1日から2021年12月31日の9か月間の数値を記載しています。また、2021年度以前は日本基準、2022年度以降はIFRS基準による数値です。

## グローバルネットワーク

展開国数 **49カ国** 従業員数 **74,438人** (日本国内 **51,438人**、海外 **23,000人**)

### 日本通運

ロジスティクス事業／重量品建設事業

#### ロジスティクス事業 274社

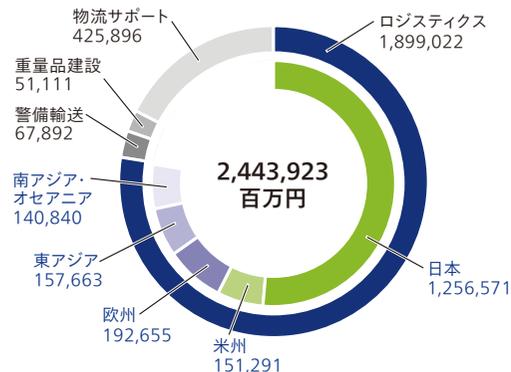
- 米州 14社  
NX アメリカ  
以下連結子会社 13社  
持分法適用関連会社 1社
- 欧州 55社  
NX 欧州、NX UK、NX オランダ、NX フランス、NX イタリア  
以下連結子会社 54社  
その他関係会社 1社
- 南アジア・オセアニア 28社  
NX 南アジア・オセアニア、NX シンガポール、NX オーストラリア、NX マレーシア、NX タイ、NX ロジスティクスインドネシア  
以下連結子会社 25社  
持分法適用関連会社 3社
- 東アジア 26社  
NX 国際物流（中国）、NX 香港、APC アジア・パシフィック・カーゴ、NX 韓国、NX 台湾国際物流  
以下連結子会社 21社  
持分法適用関連会社 5社
- 日本 151社  
NX トランスポート、NX・NP ロジスティクス、日通 NEC ロジスティクス、NX ワンビシアークアーズ、NX 海運、NX 北旺運輸、NX 仙台塩竈港運、NX 備通、NX 境港海陸、NX 徳通  
以下連結子会社 115社  
持分法適用関連会社 36社

- 物流サポート事業 42社 (国内 31社、在外 11社)  
NX 商事、大阪倉庫、NX キャピタル、NX キャリアロード  
以下連結子会社 32社  
持分法適用関連会社 8社  
その他関係会社 2社

- 警備輸送事業 1社 (国内 1社)  
NX キャッシュ・ロジスティクス  
連結子会社 1社

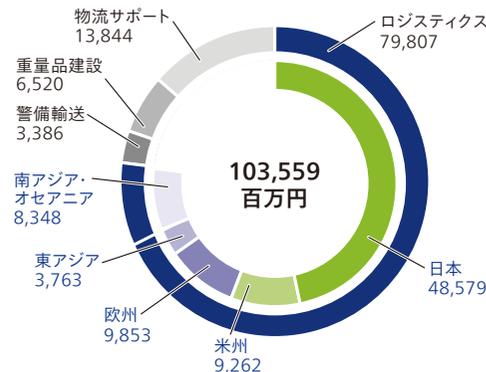
- 重量品建設事業 1社 (日本国内 1社)  
バラライジング  
持分法適用関連会社 1社

### セグメント別売上収益 (連結) (単位: 百万円)



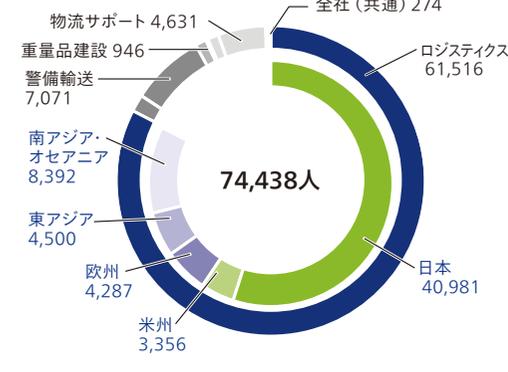
※グラフ内の金額は調整額を含む数値

### セグメント別利益 (連結) (単位: 百万円)



※グラフ内の金額は調整額を含む数値

### セグメント別従業員構成 (連結) (単位: 人)



※本社 (共通): どのセグメントにも属さない人員

※上記は2023年12月31日現在のものです。

## イニシアティブへの参画

NIPPON EXPRESSホールディングス株式会社は、物流業界における環境・社会関連のさまざまな外部機関・会議などに積極的に参画し、持続可能な社会への貢献に向け協働しながら取り組んでいます。

### 社外活動への参画

#### ■国土交通省

交通政策審議会交通体系分科会環境部会  
持続可能な物流の実現に向けた検討会

#### ■日本経済団体連合会

企業行動・SDGs委員会  
震災復興特別委員会／産業・地域復興部会  
資源・エネルギー対策委員会  
環境安全委員会  
危機管理・社会基盤強化委員会委員長  
雇用政策委員会  
労働法規委員会労働法企画部会  
労働時間制度等検討WG座長

#### ■経団連自然保護協議会

副会長  
企画部会

#### ■日本物流団体連合会

物流環境対策委員会

#### ■全日本トラック協会

環境対策委員会  
環境対策小委員会

### イニシアティブへの賛同

#### ■TCFD



TCFDは、G20の要請を受け、金融安定理事会（FSB）により、気候関連の情報開示及び金融機関の対応をどのように行うかを検討するために設立された「気候関連財務情報開示タスクフォース」です。当社はTCFDによる提言内容を組織として支持することを表明しています。



詳細は当社WEBサイトをご覧ください。

#### ■SBTi

SBTiは、国連グローバル・コンパクト（UNGC）、世界資源研究所（WRI）、世界自然保護基金（WWF）の協働イニシアティブで、企業の温室効果ガス削減目標の評価を行っています。当社はこの取り組みに賛同しコミットしています。



詳細は当社WEBサイトをご覧ください。

#### ■GXリーグ



カーボンニュートラルへの移行に向けた挑戦を果敢に行い、国際ビジネスで勝てる企業群が、GX（グリーントランスフォーメーション）を牽引する枠組みです。当社はこの活動に賛同しGX実現に向けた取り組みを進めています。

## 社外からの評価

NIPPON EXPRESSホールディングス株式会社が選定されている主なESG投資インデックスは、以下のとおりです。（2024年3月現在）

#### ■MSCI日本株ESGセレクト・リーダーズ指数

2024 CONSTITUENT MSCI日本株  
ESGセレクト・リーダーズ指数

#### ■MSCI日本株女性活躍指数

2024 CONSTITUENT MSCI日本株  
女性活躍指数 (WIN)

NIPPON EXPRESSホールディングス株式会社のMSCIインデックスへの組み入れや、MSCIのロゴ、商標、サービスマークやインデックス名称の使用は、MSCIまたはその関係会社によるNIPPON EXPRESSホールディングス株式会社の後援、宣伝、販売促進を目的としていません。MSCIのサービスおよびデータはMSCIの独占的財産で、MSCI及びMSCIインデックスの名称とロゴは、MSCIまたはその関係会社の商標またはサービスマークです。

#### ■S&P/JPXカーボン・エフィシエント指数



#### ■FTSE Blossom Japan Sector Relative Index



FTSE Blossom  
Japan Sector  
Relative Index

#### ■Morningstar 日本株式

ジェンダー・ダイバーシティ・ティルト指数（除くREIT）



ESG投資インデックスの詳細は統合報告書をご覧ください。

#### ■CDP 気候変動



環境情報開示における国際非営利団体であるCDPが2023年に実施した気候変動プログラムにおいて、当社はB評価を獲得しました。

#### ■EcoVadis

世界中のサプライチェーンの持続可能性を推進しているEcoVadisのサステナビリティ評価において、当社は2023年に同社登録企業の上位35%に与えられるブロンズメダルを獲得しました。